平成26年度「うつのみや学校マネジメントシステム」全体アンケートの肯定的回答割合比較表								別紙2	
【横川中学校】市平均より上ー 下ー 学校評価書数値指数より高い項目ー 低い項目ー 昨年より上昇 下降								単位：%	
		教職員		保護者		地域住民		生徒	
		H25	H26	H25	H26	H25	H26	H25	H26
1	・学校全体に活気があり、明るくいきいきとした雰囲気である	97.0	91.7	92.4	89.8	100.0	100	88.6	85.7
2	・教職員は協力し、生徒のよいところを認め、教えるべきことを熱心に指導している	97.0	97.2	84.3	83.1	100.0	100	91.9	89.9
3	・生徒は、授業と生活のきまりやマナーを守って生活している	97.0	75	85.9	82.2	100.0	91.7	77.4	73.9
4	・教職員は、分かりやすい授業や一人一人へのきめ細かな指導をしている	97.0	94.4	68.2	75.2	100.0	88.9	86.6	82.3
5	・学校は、いじめ対策を積極的に公表し、熱心に取り組んでいる。		100		74.5		100		94.1
6	・学校の日課、授業、行事などの教育課程は、適切に実施されている	100.0	97.2	95.4	96.5	100.0	100	87.7	88
7	・学校は、学校便りや学校公開などで、積極的に情報を発信・提供している	100.0	100	92.3	93.4	100.0	84.6		
8	・学校は、家庭・地域・企業等が連携・協力して、教育活動や学校運営の充実を図っている	100.0	94.4	90.6	90.1	90.9	100	85.5	77.4
9	・学校は、清掃が行き届き、荷物や備品などが整理整頓され、学習しやすい環境である	97.0	80.6	87.9	87.3	100.0	91.7	87.3	81.1
10	・生徒は、時と場に応じたあいさつをしている	97.0	77.8	75.0	74.9	100.0	100	90.8	85.5
11	・生徒は、時と場に応じた言葉づかいをしている	72.7	55.6	70.7	72.2	92.9	100	84.4	77.1
12	・生徒は、休み時間や放課後などに積極的に運動をしている	81.8	83.3	81.6	79.7	77.8	91.7	77.1	76.4
13	・生徒は好き嫌いなく給食を食べている	69.7	77.8	74.9	73.1	87.5	100	77.1	71.7
14	・生徒は、授業中に進んで話し合い、分かりやすく発表するなど、積極的に学習している	69.7	55.6	73.2	77.4	85.7	90	80.9	81.4
15	・生徒は、授業中に先生や友達の話をよく聞くなど、落ち着いて学習している	97.0	88.9	81.5	84.5	100.0	90	71.6	75.6
16	・教職員は、定期的に交通指導や登校指導を行い、交通事故防止に努めている	100.0	100.0	87.7	89.9	100.0	100.0	92.5	95.6
17	・教職員は、いじめアンケートや教育相談などを適宜実施し、生徒の悩みに適切に対応している	100.0	100.0	83.1	83.9	100.0	100.0	90.5	89
18	・教職員は、給食後の歯磨きを生徒に呼びかけている	90.9	80.6	65.9	78.6	90.0	91.7	64.0	77
19	・生徒は、読書の時間に進んで読書を行い、図書室を利用して読書量を増やしている	97.0	88.9	54.6	53.2	90.0	90.0	76.0	74.3
20	・生徒は、主体的かつ継続的に家庭学習に取り組んでいる	57.6	72.2	57.2	64.1	75.0	55.6	70.5	74.5

【総合的な評価】

- ・今年度の結果で特徴的なのが、教職員と生徒の肯定的回答で、質問3・8・9・10・11が同じような傾向になっている。これは、教職員と生徒が同じように感じているからだと考えられる。来年度は、この5つの項目について、生徒と共に改善に取り組んでいきたい。
- ・市の平均と比較すると、低い項目が多い中、肯定的回答が、教職員・保護者・地域住民・児童生徒全てで市中学校平均を上回っている項目が、今年度から新たに追加された質問5の項目である。これは、本校がいじめの対応に積極的に取り組み、保護者や地域の方に情報を発信してきたからだと考えられる。
- ・学校独自のアンケート質問16は、教職員・保護者・地域住民・児童生徒とも、昨年度よりも向上し肯定的回答が高い数字であった。しかし、自転車の乗り方で地域の方から苦情が数件あったので、更に強化していきたい。
- 地域学校園で共通して重点目標にあげている「あいさつ」と「言葉づかい」については、いずれも低い数字となり、小中連携して対応していきたい。

【学校関係者評価】

- ・年3回の魅力ある地域協議会（魅力協）で、授業や給食の様子を参観しているが、生徒は落ち着いている。
- ・教師は子どもを良く見ている。（肯定的な見方ができている）
- ・いじめの対応や交通指導は、いずれも高い数字である。
- ・「あいさつ」や「言葉づかい」は、小学校でも指導している。その指導が中学校にも繋がるようにしていきたい。
- ・歯磨きは、中学2年生から小学校の指導を継続しているため、肯定的回答が高くなっている。

【まとめと次年度へ向けて（学校関係者評価を受けて）】

- ・今年度、「授業力の向上」を目標に全教職員が教科と道徳の授業を公開した。授業参観後に校内で授業研究会を実施し、お互いの授業の在り方について良いところや課題等話し合い、授業力の向上に取り組んだ。来年度は、更、「わかりやすい授業」「授業での生徒の発表」「授業中先生や友達の話聞く」などの項目が向上するように取り組んでいきたい。
- ・来年度は、土曜授業やオープンクラスウィークに加えて学年保護者会での授業参観を実施し、保護者の方が授業を参観できる機会を増やし、より開かれた学校づくりを目指していく。
- ・いじめの対応や交通指導は、生徒の命に関わる重要な課題でもあるので、今後も、引き続き指導していきたい。